



ローカルの魅力満載

てくてくわがまちさんぽ

Vol.5
嘉手納町

日本一小さな町を歩く 約4.3km

コンパクトな町には
魅力がギュッとつまっている

沖縄本島中部に位置する嘉手納町は、町域面積の8割が米軍基地のため、行政区域の面積はわずか2.72km²。日本一小さな町には、遊ぶ、学ぶ、楽しむといった心動かされる場所がいっぱいあります。

「道の駅かでな」は、嘉手納基地が一望できるスポット。3階の学習室では町の文化や歴史が学べ、平和学習に特化した展示内容となっています。また、町の中を流れる比謝川ではカヤックが楽しめる、レトロな雰囲気が漂う商店街は、ぶらぶら歩きたい。まずは歩いて、嘉手納町の魅力を感じてみませんか？



地元では「赤橋」の愛称で親しまれている比謝川大橋。昔は、サトウキビ運搬用のトロッコが通る回転橋だったそう。



国内で基地が見える道の駅は「道の駅かでな」だけ。1階では町のグルメや沖縄の農産物、お土産も販売している。



流れが穏やかな比謝川はカヤックに最適。岸に自生する亜熱帯の木々、水鳥、カニ類などさまざまな生き物が観察できる。



中国から甘藷(いも)を持ち帰って栽培を成功させ、干ばつや飢饉で苦しむ多くの人たちを救った野國總管をまつた「野國總管宮」。



多国籍フードが味わえるのも嘉手納町の魅力の一つ。手軽にパクッと食べられるタコスで、ちょっと小腹を満たそう。



多くの飲食店が軒を連ねる嘉手納新町通りを歩いていると、街灯をよじのぼる町のゆるキャラ「いもっち」を発見！

Check

コースMAPはこちら



今月の運動量

※歩行時間や消費カロリーは個人差があります

歩行距離 約**4.3**km

歩行時間 約**65**分

消費カロリー

約**230**kcal



野国いも 3/4本分

※1本あたり200gで計算

広告